

# ◆ 各種検診等の内容等 ◆

がん検診の種類		受診票 配布予定	実施方法 検診予定	検査方法及び検査内容
複 合 が ん 検 診	●腹部超音波検診	7月	集団検診 8月～ 9月	お腹にゼリーをぬり、プローブ(探触子)をあてて五つの臓器(肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓)の検査ができます。
	●胃がん検診 (バリウム検査)			検査方法等は別添のチラシをご覧ください。
	●肺がん検診【※1】	1月上旬	1月	
	●大腸がん検診 (大腸がん郵送検診)			
女 性 が ん 検 診	●子宮頸がん検診	6月	集団検診 7月	検査方法等は別添のチラシをご覧ください。 ※乳がん検診を申し込んだ方は、追加で「乳房超音波検査」が受診できます。(受診票が届いてから追加予約)
	●乳がん検診			踵骨超音波検査 裸足になって、かかとを測定する簡単な検査です。
	●骨粗しょう症検診 (30歳～70歳)	4月下旬	個別検診 【※2】 5月～ 12月	採血して血液の中のPSA(前立腺特異抗原)の量を測定します。 (特定健診・長寿健診などと一緒に受診できます)
●前立腺がん検診 (50歳以上で5歳刻みの 節目年齢男性)	問診・採血により、B型・C型ウイルスに感染しているかどうかを調べます。(特定健診・長寿健診などと一緒に受診できます)			
●肝炎ウイルス検診 (40歳以上70歳以下の 5歳刻みの節目年齢の方)				

※1 65歳以上で、肺がん検診を「希望しなかった方」に結核レントゲンの受診票が10月頃に届きます。

※2 市国保の方は、特定健診の集団健診と同時受診できます。

## 【検診費用】

年齢：令和9年4月1日時点

検診内容		保険等		いちき串木野市の 国民健康保険の方 ・後期高齢者医療保険の方	生活保護世帯・ 市民税非課税世帯 の方
		社会保険の方			
		該当年齢～69歳	70歳～74歳		
複 合 が ん 検 診	腹部超音波検診	4,100円		無 料	串木野健康増進センター・串木野庁舎健康増進課・市来庁舎市民生活課で減免申請の手続きをされた方が無料となります。  【申請については、下記※3参照】
	胃がん検診	1,400円			
	肺がん検診	500円			
	大腸がん検診	700円			
女 性 が ん 検 診	子宮頸がん検診	1,100円【※4】			
	乳 が ん 検 診	40～49歳	1,600円【※5】		
		50歳以上	1,100円		
	乳房超音波検査	1,400円			
骨粗しょう症検診		400円			
前 立 腺 が ん 検 診 【※6】	前立腺がん検診のみ実施	2,000円			
	他健診等と同時実施	650円			
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診 【※6】		無料			

※3.生活保護法による被保護世帯に属する方、並びに市民税非課税世帯に属する方の減免申請について  
→令和8年度の検診となるため令和8年4月1日以降に申請手続きをお願いします。

また、検診直前の申請の場合は手続きがスムーズに行えない場合があります。

※4.市が5月末に発行した「子宮頸がん検診クーポン」を持参した方は無料です。【H17.4.2～H18.4.1生まれの方】

※5.市の5月末に発行した「乳がん検診クーポン券」を持参した方は無料です。【S60.4.2～S61.4.1生まれの方】

※6.社会保険の方の前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診は、医療機関での個別検診となります。

裏面もご覧ください

日本人の死因第1位は「がん」で、いちき串木野市でも同様に、死因の第1位は「がん」です。診断技術と治療の進歩により、**一部のがんでは早期発見、早期治療が可能**となってきました。**がん検診は、すべてのがんが100%見つかるわけではありません。**

がん検診にはメリットだけでなく、結果的に不必要な検査を招く場合や検診の結果により心理的な負担や偶発症などが起こるデメリットもありますが、**早期発見・早期治療に繋がる大切な手段・機会**です。検診による利益と不利益をご理解いただき、自分のために、家族のために、**がん検診を受けましょう。**



## 各種検診等希望調査書の回答欄について

検（健）診については、性別や年齢によって、受診できる項目が限定されているものがあります。「対象外」の表示項目は、対象年齢・節目年齢以外、過去に受診歴のある場合等です。

### ●特定健診・プレ特定健診（いちき串木野市国民健康保険の方）年齢：令和9年3月31日時点

健診の種類	対象年齢	受診票配布予定		健診予定	検査方法及び検査内容
特定健診	40歳～74歳	個別健診	4月	5月～10月	下記を参照
		集団健診	集団健診日の約1ヶ月前	7月・8月	
プレ特定健診	30歳～39歳	集団健診	集団健診日の約1ヶ月前	7月・8月	

#### 検査方法及び検査内容等

身体計測	血圧測定	採血	採尿
内臓脂肪蓄積のリスクを調べます。 ・体重 ・身長 ・BMI ・腹囲	高血圧かどうか調べます。 ・収縮期(最大)血圧 ・拡張期(最小)血圧	血液中の血糖、脂質の状態や肝機能を調べます。 ・血糖 ・脂質 ・肝機能	腎機能の低下、糖尿病かどうか調べます。 ・尿糖 ・尿たんぱく

#### 【健診費】 無料

※ 転出や社会保険加入等の理由で本市の国保を資格喪失後に受診した場合や重複受診等については、全額自己負担となります。

#### 【情報提供制度】

県内のかかりつけ医療機関(鹿児島大学病院・厚生連病院は除く)で生活習慣病の治療のため定期的に血液検査を実施している方の結果を、医療機関から本市へ情報提供いただくことで、特定健診を受診したとみなされるものです。

なお、特定健診の検査項目に不足する項目については、かかりつけ医療機関において追加検査することになります。

※情報提供に係る費用及び追加検査費用については、「無料」です。

#### ※特定健診（市国保の方）の受診方法は、年代等で異なります。

年代	受診方法			備考
	集団健診	個別健診	情報提供	
30歳～39歳	●	△	△	
40歳～59歳	●	●	●	
60歳～ ①	△	●	●	R7年度に特定健診を受けた方、人間ドック・職場健診・情報提供を市に届けられた方
60歳～ ②	●	●	●	上記①以外の方

※長寿健診対象者（後期高齢者医療保険の方）は、回答欄に「対象外」と表示されていますが、4月中旬以降に長寿健診受診券が送付されますので、医療機関で個別受診してください。